



日本遺産
JAPAN HERITAGE
京都物語

由木中央小



令和7年9月17日
学校だより 第7号
八王子市立由木中央小学校

教育目標 「すすんで学習をしよう」「あったかい心をもとう」「じょうぶな体をつくろう」

HP アドレス <https://hachioji-school.ed.jp/yugce/>

校長 松山 大作

令和7年度 学校評価(前期)のご報告

学校評価アンケート(前期)にご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。いただいた貴重なご意見をもとに、今後の教育活動及び学校運営に生かしてまいります。

保護者アンケート

実施期間 令和7年6月13日～7月6日

保護者470人(児童数)に対して、258人の方から回答をいただきました。(回答率54.9%)

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校の経営方針を知っている。	82.9%	0.0%	0.0%	17.1%	0.0%
2	学校の特色ある取り組みを知っている。	96.9%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%
3	本校が由木中・由木東小と合同で行う取り組みを知っている。	89.1%	0.0%	0.0%	10.9%	0.0%
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように避難訓練・引き渡し訓練・正門の施錠などの安全管理に取り組んでいる。	74.8%	22.9%	0.8%	0.4%	1.2%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	66.3%	26.0%	1.6%	0.8%	5.4%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	64.3%	26.4%	3.1%	1.2%	5.0%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	64.7%	22.5%	1.6%	0.8%	10.5%
8	学校は、授業において説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	57.8%	29.1%	2.3%	0.4%	10.5%
9	学習活動に対する評価は適切である。	60.1%	24.0%	1.9%	0.8%	13.2%
10	学校は子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	64.7%	25.2%	1.9%	0.8%	7.4%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	68.6%	18.2%	3.1%	3.5%	6.6%
12	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。(ICT機器、空調、学習教材 等)	48.8%	34.1%	6.6%	1.9%	8.5%
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	76.0%	20.2%	1.6%	0.4%	1.9%
14	学校は、特別支援教育(チャレンジ教室、スクールカウンセラーなどのサポート体制等)に取り組んでいる。	68.6%	19.8%	1.6%	0.8%	9.3%

○回答率が54.9%と、前回(令和6年度後期)の41.8%と比べて13.1%増加し、より多くの方にご協力いただきました。

○「あてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた肯定的な回答が、どの設問でも80%を超えており、引き続き本校の教育活動に概ねご理解いただいていることがうかがえます。

○設問3の「本校が由木中・由木東小と合同で行う取り組みを知っている。」では、前回と比べて肯定的な回答が6.6%増えました。由木東小・由木中との交流活動の様子を、お便りやホームページ等で発信し、多くの方に取組を知っていただきました。今後も9年間を見通して、系統立てて教育活動を推進し、情報発信をしていきます。

○設問6の「学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。」では、前回と比べて肯定的な回答が11.7%増えました。本校では引き続き、毎週の全教職員によるいじめ認知会議や組織メンバーを中心とした校内委員会の開催、定期的なふれあいアンケートの実施などを通して、学校全体でいじめ防止や対応に取り組んでいきます。また「子ども見守りシート」を活用し、保護者の皆様との密な連携も大切にしていきます。

○設問14の「学校は、特別支援教育に取り組んでいる。」では、前回と比べて肯定的な回答が18.2%増えました。今後も、チャレンジ教室やスクールカウンセラー等と連携しながら、特別支援教育の取組について情報発信していきます。

●設問12の「学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。」では、前回より否定的な回答が1.4%増えています。また、「わからない」という回答が8.5%となっています。毎月の安全点検や教材整理日を通して、引き続き環境整備に努めていきます。また来年度から体育館の空調設備が使用できることも情報発信し、多くの方に学校の取組を知っていただけるよう努めていきます。

地域アンケート

日頃からお世話になっている青少対や学校運営協議会の皆様に、ご協力をいただきました。（実施時期 6月）

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校の経営方針を知っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2	学校は、特色ある取り組みを行っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3	本校が由木中学校と合同で行う取り組みを知っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	91.0%	9.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	91.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	91.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%
7	学校は、落ち着いて学習できる雰囲気である。	91.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%
8	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように取り組んでいる。	91.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%
9	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	82.0%	9.0%	0.0%	0.0%	9.0%
10	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	91.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%
11	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12	学校は、地域運営学校として、地域とともにある学校づくりを推進している。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

○設問1の「学校の経営方針を知っている。」、設問2の「学校は特色ある取組を行っている。」、設問3の「本校が、由木中学校と合同で行う取組を知っている。」、設問11の「学校は、地域に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。」、設問12の「学校は、地域運営学校として、地域とともにある学校づくりを推進している。」では、全ての方に「あてはまる」の回答をいただきました。

●設問9の「学校が、『はちおうじっ子キャリア・パスポート』等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている」では、「あてはまる」が、82.0%と、他の項目に比べると低い値でした。本校では今後、キャリア教育を、これまで以上に丁寧に進めていきます。保護者の皆様はもちろん地域の皆様にも、学校の取組について情報発信してまいります。

児童アンケート

実施期間 令和7年6月24日～27日

対象 5・6年全児童

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	先生たちは、学校目標(すすんで学習をしよう・あったかい心をもとう・じょうぶな体をつくろう)を伝えていきますか。	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
2	先生たちは、特色ある取組(ことばを大切にしたい学び合い)を行っていますか。	95.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
3	先生たちは、由木中・由木東小と合同に行う取組を行っていますか。	85.6%	14.4%	0.0%	0.0%	0.0%
4	先生たちは、児童が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいますか。	82.6%	14.4%	2.3%	0.0%	0.8%
5	自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することできるように先生たちは指導していますか。	79.8%	20.2%	0.0%	0.0%	0.0%
6	先生たちは、いじめを起こさせない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか。	77.1%	21.4%	0.0%	0.0%	1.5%
7	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか。	68.3%	30.2%	0.0%	0.0%	1.6%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習端末を含む)の活用などの工夫に取り組んでいますか。	78.9%	20.3%	0.0%	0.0%	0.8%
9	先生たちは、児童がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守るよう指導していますか。	76.9%	22.3%	0.0%	0.8%	0.0%
10	先生たちは、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、児童・生徒の生き方や将来についての指導をしていますか。	66.7%	27.8%	0.0%	0.8%	4.8%
11	先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいますか。	78.3%	19.4%	0.0%	0.0%	2.3%

○以下の設問において、「あてはまる」、「ややあてはまる」を合わせた肯定的回答が100%でした。今後も継続して指導していきます。

設問1「先生たちは、学校目標を伝えていますか。」

設問2「先生たちは、特色ある取組(ことばを大切にしたい学び合い)を行っていますか。」

設問3「先生たちは、由木中・由木東小と合同に行う取組を行っていますか。」

設問5「自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるように先生たちは指導していますか。」

- 設問10「先生たちは、『はちおうじっ子 キャリア・パスポート』等を用いて、児童・生徒の生き方や将来についての指導をしていますか。」の肯定的回答が94.5%と、他の項目に比べるとやや低い値でした。本校では今後、キャリア教育をこれまで以上に丁寧に進めていきます。キャリアパスポートの活用についても学校全体で共通理解をもち、児童が自分の成長を振り返り、将来について考えられるようにしていきます。

授業アンケート

実施期間 令和7年6月24日～27日

対象 4・5・6年生児童

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	先生の教え方は分かりやすい。	61.8%	36.9%	1.1%	0.3%
2	自分の学習への取り組みを先生はきちんと評価してくれる(分かってくれている)。	56.7%	41.6%	1.2%	0.5%
3	先生は、授業で目標(めあて・ねらい)を示している。	60.8%	38.6%	0.5%	0.1%
4	先生は、調べたり、考えたり、話し合ったりする場面を授業の中に取り入れている。	50.0%	45.6%	2.8%	1.6%
5	先生は、パソコンやプロジェクターなどのICT機器を活用した授業を行っている。	45.9%	49.3%	2.7%	2.1%
6	先生は、授業の最後に、学習内容を振り返る活動を行っている	52.0%	44.9%	2.7%	0.5%
7	自分は、分かろうとする意欲をもって授業にのぞんでいる。	55.3%	43.8%	0.9%	0.0%
8	自分は、おしゃべりなどをしないで、授業を真面目に受けている。	22.2%	65.2%	12.2%	0.5%
9	自分は、授業中、進んで自分の考えを発表している。	29.4%	51.6%	15.8%	3.2%
10	自分は、分からないことは先生や友達に聞いている。	50.9%	44.0%	4.1%	0.9%
11	自分は、授業中、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりしている。	35.0%	60.4%	4.6%	0.0%
12	自分は、授業道具等の忘れ物はしていない。	39.8%	48.0%	10.0%	2.3%
13	自分は、ノートや提出物・宿題などをきちんと出すようにしている。	52.1%	36.1%	11.0%	0.9%
14	自分は、レッツスタディYGCを知り、取り組んでいる。(学年×10分の学習時間)	32.6%	53.2%	8.7%	5.5%
15	自分は、読書活動に意欲的に取り組んでいる。	40.7%	46.2%	9.0%	4.1%

○設問3の「先生は、授業で目標(めあて・ねらい)を示している。」では肯定的回答が99.4%でした。全教員が1時間の目標をきちんと示し、見通しをもたせて子どもたちに指導をしていることが表れています。

○設問5の「先生は、パソコンやプロジェクターなどのICT機器を活用した授業を行っている。」では、否定的回答が前回の12.3%から4.8%に減少しました。ICTの活用を各教員が工夫していることがうかがえます。

○設問7の「自分は、分かろうとする意欲をもって授業にのぞんでいる。」では、99%以上の児童が肯定的回答をしました。児童の授業に対する積極的な態度や意欲的に学習している姿がうかがえます。

○設問10の「自分は、分からないことは先生や友達に聞いている。」、項目11の「自分は、授業中、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりしている」では、ほぼ95%以上の児童が肯定的回答をしました。分からないことをそのままにせず、日常的に教え合ったり、教員に聞いたりする雰囲気醸成されていることがうかがえます。

△設問9の「自分は、授業中、進んで自分の考えを発表している。」では、肯定的回答をした児童が前回よりも、4.3%増えました。また、否定的な回答をした児童は前回よりも4.3%減少しました。しかし、19.0%の児童が、積極的に発言できないでいることが分かりました。ペア学習やICTの活用等を工夫することにより、児童が自分の考えをもち、伝えやすい環境づくりを行っていきます。

△設問14の「自分は、レッツスタディYGCを知り、取り組んでいる。」では、肯定的回答が前回に比べ、7.9%増えました。その一方で14.2%の児童が否定的回答をしました。基礎基本となる家庭学習への取り組み方や、自分からすすんで課題を設定して学習する習慣付けなどを指導していきます。

△設問15の「自分は、読書活動に意欲的に取り組んでいる」の項目では、肯定的回答が前回に比べ、1.8%増えました。その一方で、13.1%の児童が否定的回答をしました。図書ボランティアさんによる定期的な読み聞かせや、学期ごとのビブリオバトルなどを軸に、読書に触れる機会を増やしていきます。

教職員 自己評価アンケート

実施期間 令和7年7月14日～8月26日

対象 全教職員

※「保護者アンケート」、「地域アンケート」、「児童アンケート」、「授業アンケート」を参考資料として、全教職員が、設定した目標や具体的計画等に照らして、達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価しました。

			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	重点目標	本校の教育目標を理解し、教育活動を行っている。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2		研究テーマ「自分で考え、伝え合う児童の育成」に向け、授業実践をしている。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3		「学び合い」を深めるために、話し合い活動を工夫し、授業に取り入れている。	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4		言語環境を整え、自らの考えを相手に伝える力を育むことができている。	40.0%	55.0%	5.0%	0.0%	0.0%
5	学習指導	「聞く」「話す」の学びの姿勢を身につけさせ、学習規律が定着している。	25.0%	70.0%	5.0%	0.0%	0.0%
6		基礎的な学力の充実・定着を十分に図り、教科の目標が達成している。	45.0%	50.0%	5.0%	0.0%	0.0%
7		思考力や判断力の育成を重視し、問題解決学習や体験的活動を行っている。	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%
8		個に応じた指導など、指導方法の工夫と改善を図っている。	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%	0.0%
9		各教科において、年間指導計画に基づいて指導している。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10		朗読書や音読・朗読などの子どもの読書活動の推進に取り組んでいる。	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%
11	生活指導	「あいさつ」など基本的な生活習慣が身につくよう指導している。	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12		毎月の生活目標が達成できるように、意識化させ指導している。	70.0%	25.0%	5.0%	0.0%	0.0%
13		豊かな人間関係を育む活動を工夫し、思いやりの心をもたせている。	55.0%	45.0%	0.0%	0.0%	0.0%
14		児童の悩みを聞き、相談に応じることができている。	70.0%	25.0%	5.0%	0.0%	0.0%
15		いじめや不登校などの把握に努め、丁寧な対応を行っている。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
16		安全指導計画に基づいて、安全指導を適切に行っている。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
17		生活指導における校内体制を把握し、自分の役割を果たしている。	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%	0.0%
18	環境整備	学校、学年、学級の取り組みが分かるような、教室・廊下など掲示がなされている。	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%	0.0%
19		子どもの人権に留意した掲示がなされている。	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20		施設、備品(教具)など有効に活用されている。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
21		施設、備品の点検・整備・改善は、定期的に行っている。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
22		子どもとともに、清掃活動に熱心に取り組んでいる。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
23	保護者や地域との連携	授業参観や懇談会は、保護者や地域の要望など踏まえながら実施している。	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%	0.0%
24		保護者や地域への情報発信は、十分にできている。	20.0%	65.0%	10.0%	0.0%	5.0%
25		地域・保護者の人材を活用した授業を取り入れている。	20.0%	45.0%	30.0%	5.0%	0.0%
26	小中一貫教育	小中一貫教育の趣旨を理解している。	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
27		小中一貫教育指導資料を活用し、9年間を見通した指導を行っている。	45.0%	40.0%	15.0%	0.0%	0.0%
28		近隣の幼稚園・保育園と連携を取り、連携を推進(理解)している。	30.0%	50.0%	15.0%	0.0%	5.0%
29		特別支援教育についての理解を深め、特別支援学級の担任やコーディネーター、SC、専門員などと連携を図り、対象児童の支援に適切に取り組んでいる。	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%

○29 項目中 15 項目が 100%の肯定的回答でした。「あてはまる」が多い2つを取り上げます。

「あてはまる」が最も多かったのは、設問11の『「あいさつ」など基本的な生活習慣が身につくよう指導している。』、設問19の「子どもの人権に留意した掲示がなされている。」の85.0%でした。学校経営計画の今年度の取組計画にもあり、日頃より全職員で意識されていることが表れています。また、昨年度に引き続き、人権に関わる事件が連日ニュースで取り上げられており、子どもたちに対しては、いじめや暴言・暴力などを中心に人権教育を重点的に実施しているため、意識している教員が多いことが表れています。

●「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」を合わせた否定的な回答が最も多かったのは、設問25の「地域・保護者の人材を活用した授業を取り入れている。」でした。否定的回答が前回の18.1%から35.0%に増加しました。学校運営協議会とともに、地域の方や保護者の方に積極的に協力を呼びかけ、一緒に教育活動を創り上げるよう努力していくとともに、令和8年度の教育課程において、由木地域の強みを生かしながら、地域人材や施設等を生かした「キャリア教育」を展開していきます。

●次に否定的な回答が多かったのは、設問27の「小中一貫教育指導資料を活用し、9年間を見通した指導を行っている。」と、設問28の「近隣の幼稚園・保育園と連携を取り、連携を推進(理解)している。」で、否定的回答が15.0%でした。小中一貫教育では、6年生と中学生とのビブリオバトル交流や、6年生の中学校訪問を今年度計画しています。また、5年生は由木東小学校の5年生とのビブリオバトルを予定しています。連携をより一層充実させ、中学校へのスムーズな接続を目指していきます。保育園との連携では、今後、「架け橋プログラム」をもとに、より充実した連携、交流を進めていきます。また、低学年の教員だけでなく、教員全体での情報共有も大切にしていきます。